

歴史ある駅に思いを馳せて

JR 伯備線根雨駅黒坂駅開業100周年記念式典

根雨駅が7月30日に、黒坂駅が11月10日にそれぞれ開業100周年を迎えたことを記念し、10月16日、町文化センターで、JR 伯備線根雨駅・黒坂駅開業100周年記念式典が開催されました。

式典では、日野高校郷土芸能部による荒神神楽が披露されたほか、「日野町の鉄道とまちづくりについて」と題したパネルディスカッションを実施。米子工業高等専門学校に加藤博和教授をコーディネー

ターに、5人のパネリストが、町の鉄道の歴史や、鉄道に關連したまちおこしなどについて語りました。

公募していた根雨駅と黒坂駅の愛称（副駅名称）も発表され、根雨駅は、矢部征さん（鳥取市）の「金持おしどり駅」、黒坂駅は、水谷大輔さん（上菅）の「鏡山城駅」に決定しました。受賞した矢部さんと水谷さんには、埴田町長から賞状が贈られました。愛称は、駅に看板が設置されるなど、駅

の活性化のために利用されます。

また、位置情報ゲーム「駅メモ！」シリーズのキャラクター「根雨つむぎ」の「根雨のまち観光大使」就任式も行われ、埴田町長から根雨つむぎさんに任命状が手渡されました。今後、根雨つむぎさんは根雨のまち観光大使として活動するほか、12月には町と「駅メモ！」シリーズとのコラボキャンペーンが予定されています。



▲駅とともに町の発展を願う討論を繰り広げる



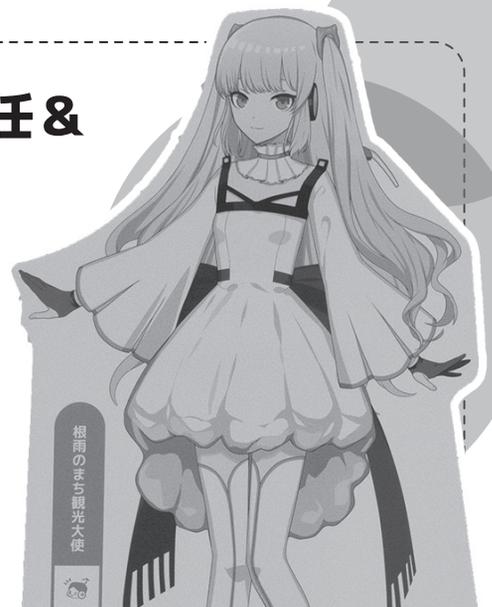
▲愛称看板が設置された金持おしどり駅（根雨）と鏡山城駅（黒坂）

根雨つむぎ「根雨のまち観光大使」就任& 駅メモ！コラボキャンペーン開始！

町では、株式会社モバイルファクトリーが配信中の位置登録ゲーム「ステーションメモリーズ！」「駅メモ！ Our Rails」（以下「駅メモ！」シリーズ）において、根雨駅・黒坂駅開業100周年および「根雨つむぎ」の「根雨のまち観光大使」の就任を記念して、『鳥取県日野町×「駅メモ！&アワメモ！」コラボキャンペーン』を開催します。

根雨駅・黒坂駅・上菅駅および沿線の観光地を巡るデジタルスタンプラリーや、コラボグッズの販売、ノベルティの配付など、さまざまな企画を実施予定です。詳細は町ホームページ等にてお知らせします。

実施期間：12月2日（金）～令和5年3月5日（日）



「根雨のまち観光大使」根雨つむぎ



青パイヤ 収穫！！

10月27日、榎市の青パイヤほ場で、根雨小学校の5年生5人と黒坂小学校の3年生4人が、青パイヤの収穫体験を行いました。

町の新たな特産品化を目指し、栽培にチャレンジしている青パイヤ。当日は、奥ひの青パイヤ研究会（川北皓貴会長）の会員が指導をしながら、次々と収穫していきました。収穫された青パイヤは、10月28日に町内小中学校の学校給食でサラダとして提供されました。



◀▲2メートルを超える木には20個以上の実が成り、その大きさに子どもたちもビックリ！



◀▼10月30日には、久住の青パイヤほ場で、収穫体験やスムージー作りの実演・試飲などのイベント

（ノームの糸車主催）が行われました。その珍しさに参加者も興味津々！



▶給食で提供された青パイヤのサラダ。いただきます！



和気あいあいと楽しむ参加者の皆さん

青空の中、のびのびとプレー グラウンドゴルフ親睦交流大会

老人クラブ会員と地域住民の親睦を深めようと、10月20日、カワコふれあい公園で、第13回グラウンドゴルフ親睦交流大会（日野町老人クラブ連合会主催）が開かれました。青空が広がる秋晴れの中での開催となった今大会では、参加した皆さんは6組のグループに分かれ、プレーを行いました。「ナイスショット」「お見事！」など、お互い声を掛け合いながら、元氣よくプレーを楽しんでいました。結果は、生田圭一さん（下菅）が優勝しました。おめでとうございます。



全力で日野のまちなかを駆け抜ける

晴天の中、健脚を競う 日野町駅伝競走大会

初秋の出雲街道根雨宿で健脚を競う、第63回体力づくり日野町駅伝競走大会が、10月8日、役場から根雨1区までの折り返しコースで開かれました。当日は、駅伝の部に一般部門から7チーム、中学生から3チームが出場。また、小学生ミニマラソン低学年の部（1.8キ）に8人、高学年の部（1.8キ）に7人が出場し、健脚を競いました。選手らは、沿道から送られた拍手に元氣をもらいながら、ゴールを指して駆け抜けていきました。